

令和 8 年度

「運営に関する計画」

大阪市立すみれ小学校

令和 8 年 4 月

大阪市立すみれ小学校 令和 8 年度 運営に関する計画・自己評価 (総括シート)

1 学校運営の中期目標

現状と課題

本校は児童数 447 名、通常学級 14 学級、特別支援学級 9 学級、通級指導教室 1 学級の規模の学校である。ここ数年児童数は減少傾向にある。

昨年度は大阪市教育振興基本計画に示された 3 つの最重要項目「安全・安心な教育の推進」「未来を切り拓く学力・体力の向上」「学びを支える教育環境の充実」を学校運営の中心に掲げ取り組みを進めてきた。

【安全・安心な教育の推進】

令和 7 年度大阪市小学校学力経年調査の「学校に行くのは楽しいと思いますか」の質問に対して、3 年生～6 年生の肯定的な回答の割合の平均は 89.8%であった。引き続き、子どもや保護者にとって魅力を感じることができる教育活動の充実に取り組んでいく。

一方で、「自分には、よいところがありますか」の質問に対する肯定的な回答の割合の平均は、84.8%であった。学年によって割合にばらつきがあった。令和 11 年度の中期目標を達成するためには、さらに道德教育の推進やキャリア教育の推進を深めていく必要があると考える。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

本校では社会科の学習で主体的な学習の取り組みを進めている。令和 7 年度大阪市小学校学力経年調査の「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」の質問に対して、3 年生～6 年生の肯定的な回答の割合の平均は、78.5%だった。学年によっては、85%を超えるところもあった。研究を進めて 3 年目の社会科の学習を中心に、算数科、外国語、理科などの教科においても、主体的な学習の指導に工夫して取り組んでいく。

食育の推進については、昨年度も、日ごろからの声掛け、確認を行うマニュアルを徹底し、誤食などを防ぐことができていた。今年度から保護者とのやり取りのシステムが変わるので、適切に対応していく必要がある。

【学びを支える教育環境の充実】

ICT を活用した教育の推進や働き方改革の推進の項目では昨年度も指標を上回っている。

今年度も最も重点的に取り組むべき課題は、昨年度に引き続き、「安心・安全な教育環境の実現」である。不登校児童や学級で落ち着いて学習できない児童が数名いる。そのような児童が自分の居場所を見つけ、学校に行くことが楽しいと思えるように、困っている児童に学校としてアプローチできるよう共通理解を進めてきた。昨年度は、本校でも通級指導教室が開設され、新たな居場所の確保となっている。不登校児童に関しては、児童・保護者との連携をとって不安をできるだけ解消し、関わり続けて、すこしでも学校に来られるような継続的な見守り、対応を続けていきたい。

中期目標

【安全・安心な教育の推進】

- 「学校に行くのは楽しいと思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を、令和11年度には、90%以上にする。【全国学力・学習状況調査】
- 「自分には、良いところがありますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を、令和11年度には、88.0%以上にする。【全国学力・学習状況調査】

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 全国学力・学習状況調査における平均正答率の対全国比を令和11年度に、1.00以上にする。【全国学力・学習状況調査】
- 大阪市小学校学力経年調査（国語）におけるボリュームゾーンにあたる層の変化率を令和11年度に、1.00にする。【小学校学力経年調査】
- 体力合計点の対全国比を、令和11年度に男女ともに1.00にする。【全国体力・運動能力、運動習慣等調査】

【学びを支える教育環境の充実】

- 令和11年度末には、「学習者用端末を活用して、調べた情報をもとに、課題を解決するために情報を収集・整理し、まとめ・表現する取組をしていますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を80.0%以上にする。【本市調査〔小学校学力経年調査〕】
- 令和11年度末には、教員の1か月あたりの平均時間外勤務時間を20時間以内にする。【本市調査〔システムによる自動集計〕】
- 教員の管理職選考の受験者に占める女性職員の割合を30%以上にする。【本市調査〔管理職選考受験者実績〕】
- 「学校図書館や学級文庫、読書コーナーなど学校内にあなたの読みたい本がありますか。」に対して、令和11年度末に肯定的に回答する児童生徒の割合を90.0%以上にする。【本市調査〔小学校学力経年調査・年度目標アンケート〕】
- コミュニティースクールや地域学校協働活動などの取組によって、学校と地域や保護者の相互の関係は深まりましたか。」に対して肯定的な回答の割合を95.0%以上にする。【全国学力・学習状況調査】

2 中期目標の達成に向けた年度目標

【最重要目標 1 安全・安心な教育の推進】

- ・小学校学力経年調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を88%以上にする。(前年度87.7%)
- ・年度末の校内調査において、不登校児童の在籍比率を前年度より減少させる。
- ・年度末の校内調査において、前年度不登校児童の改善の割合を増加させる。
- ・児童アンケートの「がんばりたいことや『こんな自分になりたい』という目標をもっている。」の項目に肯定的に答える児童の割合を83%以上にする。(前年度82.7%)

【最重要目標 2 未来を切り拓く学力・体力の向上】

- ・小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を80%以上にする。(前年度78.5%)
- ・小学校学力経年調査における、算数の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より1%向上させる。
- ・小学校学力経年調査における「理科の勉強は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を84%以上にする。(前年度83.2%)
- ・小学校学力経年調査における「外国語(英語)の勉強は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を83%以上にする。(前年度82.2%)
- ・小学校学力経年調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を85%以上にする。(前年度84.6%)
- ・安全で安心な給食指導を徹底して、児童の誤食を防ぎ、健康で丈夫な体を作る。
- ・新型コロナやインフルエンザ等の感染症拡大防止のための自己管理能力を養う。

【最重要目標 3 学びを支える環境の充実】

- ・小学校学力経年調査における「学習者用端末を活用して、自分の考えや意見を伝えたり、友だちと共有したり比べたりしていますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を60%以上にする。
- ・時間外勤務時間について、月100時間以上実施する教員をゼロにする。
- ・小学校学力経年調査における「学校図書館や学級文庫、読書コーナーなど、学校内にあなたの読みたい本がありますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を60%以上にする。
- ・各学年で地域交流を年間1回以上行い地域についてより深く理解させる。

(様式2)

大阪市立すみれ小学校 令和8年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準	A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
	C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	進捗状況
【最重要目標1 安全・安心な教育の推進】 ・小学校学力経年調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を88%以上にする。(前年度87.7%) ・年度末の校内調査において、不登校児童の在籍比率を前年度より減少させる。 ・年度末の校内調査において、前年度不登校児童の改善の割合を増加させる。 ・児童アンケートの「がんばりたいことや『こんな自分になりたい』という目標をもっている。」の項目に肯定的に答える児童の割合を83%以上にする。(前年度82.7%)	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
取組内容①－1【施策1 安全安心な教育環境の実現】 ・児童の状況や不登校児童について全職員が把握することができるようにする。	
指標 ・月に一回（8月を除く）児童理解の場を設け、全職員が不登校児童の状況を把握する。	
取組内容①－2【施策1 安全安心な教育環境の実現】 ・いじめアンケートを年間5回実施し、その後いじめ防止対策委員会を開く。	
指標 ・令和8年度の校内調査において、学校で認知したいじめについて、解消に向けて対応している割合を100%にする。	
取組内容①－3【施策1 安全安心な教育環境の実現】 ・きまりについて理解し順守できるように、学校生活のきまりについて考える日を年1回（11月ごろ）設定する。	
指標 ・令和8年度の校内調査における「学校のきまりを守っている」の項目について「あてはまる（どちらかといえば、あてはまる）」と答える児童の割合を91%以上にする。	

取組内容②－１【施策２ 豊かな心の育成】 ・児童朝会や学級指導であいさつをする良さについて話し、いろいろなあいさつがあることを確認し、できていることを認める。	
指標 ・児童アンケートの「友だちや先生、地域の方にあいさつをしている。」の質問において肯定的に答える児童の割合を８３％以上にする。	
取組内容②－２【施策２ 豊かな心の育成】 ・教育活動全般および道徳科の授業を通して、人を大切にする児童を育てる。年３回のいじめゼロ月間には、児童朝会でいじめについて考えたり、学年だよりやミマモルメの保護者メールで呼び掛けたりする。	
指標 ・児童アンケートの「友だちや人を大切にしたいと思う」の肯定的な回答を８５％以上にする。	
取組内容②－３【施策２ 豊かな心の育成】 ・自尊感情を高め、他者を思いやる気持ちを育むため、キャリアパスポートを活用したり、地域と連携した交流活動をしたりする。 ・学校行事や強化週間活動で目標をもって取り組むことができるようにカードに記入する。 ・児童アンケートの「自分には良いところがありますか。」に対して 肯定的に答える児童の割合を、８０％以上にする。	

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

全市共通目標（小・中学校）

「学校園の年度目標

取組内容①【施策１ 安全安心な教育環境の実現】

①－１

①－２

①－３

取組内容②【施策２ 豊かな心の育成】

②－１

②－２

③－３

次年度への改善点

全市共通目標（小・中学校）

学校園の年度目標

取組内容①【施策1 安全安心な教育環境の実現】

① - 1

① - 2

① - 3

取組内容②【施策2 豊かな心の育成】

② - 1

② - 2

大阪市立すみれ小学校 令和8年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準	A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
	C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	進捗状況
【最重要目標2 未来を切り拓く学力・体力の向上】 ・小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を80%以上にする。（前年度78.5%） ・小学校学力経年調査における、算数の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より1%向上させる。 ・小学校学力経年調査における「理科の勉強は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を84%以上にする。（前年度83.2%） ・小学校学力経年調査における「外国語（英語）の勉強は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を83%以上にする。（前年度82.2%） ・小学校学力経年調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を85%以上にする。（前年度84.6%） ・安全で安心な給食指導を徹底して児童の誤食を防ぎ、健康で丈夫な体を作る。 ・インフルエンザ等の感染症拡大防止のための自己管理能力を養う。	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
取組内容①－1【施策4 誰一人取り残さない学力向上】 ・自分の考えを深めたり、広げたりする子どもの育成を図るために、社会科などの研究を進めるとともに、他の教科においても自分の考えをただ伝えるのではなく、深めたり広げたりできるよう、教材研究に努め、授業の流れや発問などの工夫をする。 指標 ・各学年で年1回、社会科などの研究授業を行い、指導方法の研究を進める。	
取組内容①－2【施策4 誰一人取り残さない学力向上】 ・3から6年生までの算数科において、学力の向上を図る。 指標 ・3から6年生までの算数科において、8割以上の単元で習熟度別学習を行う。	

取組内容①－３【施策４ 誰一人取り残さない学力向上】 ・実験や観察を取り入れた学習を行う。	
指標 ・各担当が単元ごとの教材研究にはげみ、授業展開を工夫する。	
取組内容①－４【施策４ 誰一人取り残さない学力向上】 ・ALT と連携を図り、計画的に外国語の学習を進める。	
指標 ・月３回以上、ALT との授業の機会をもつ。	
取組内容②－１【施策５ 健やかな体の育成】 ・体力向上月間を中心に「体力づくり遊び」や「体力づくり運動」を取り入れた授業の改善を図るとともに、家庭と連携して体力の向上を目指す。なわとび週間やかけあし週間ではカードの工夫や声かけ等により意欲が増すようにする。	
指標 ・学校アンケートで「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を８０％以上にする。	
取組内容②－２【施策５ 健やかな体の育成】 ・かぜやインフルエンザが流行する時期に、手洗い・うがい週間を設け、手洗い・うがいに対する意識を高め、習慣をつける。	
指標 ・手洗い・うがい週間のチェックカードで、「できた」と答える児童の割合８０％以上を維持する。	
取組内容②－３【施策５ 健やかな体の育成】 ・「すみれ版給食の進め方」を活用し、教室での指導者の目視による確認と児童自身の確認を全クラスで徹底し、誤食を防ぐ。 ・年度当初に研修を行い、教職員はアレルギーに対し高い意識を持って取り組む。	
指標 ・誤食を０にする。	

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

全市共通目標（小・中学校）

学校園の年度目標

【施策4 誰一人取り残さない学力向上】

① － 1

① － 2

① － 3

【施策5 健やかな体の育成】

② － 1

② － 2

③

次年度への改善点

全市共通目標（小・中学校）

学校園の年度目標

【施策4 誰一人取り残さない学力向上】

①－1

①－2

①－3

【施策施策5 健やかな体の育成】

④－1

②－2

⑤－3

大阪市立すみれ小学校 令和8年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準	A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
	C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	進捗状況
【最重要目標3 学びを支える環境の充実】 ・小学校学力経年調査における「学習者用端末を活用して、自分の考えや意見を伝えたり、友だちと共有したり比べたりしていますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を60%以上にする。 ・時間外勤務時間について、月100時間以上実施する教員をゼロにする。 ・小学校学力経年調査における「学校図書館や学級文庫、読書コーナーなど、学校内にあなたの読みたい本がありますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を60%以上にする。 ・各学年で地域交流を年間1回以上行い地域についてより深く理解させる。	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
取組内容①ー1【施策6 教育DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進】 ・学習者用端末を調べ学習や学習発表、自主学習で活用する。	
指標 ・学校評価アンケート（保護者）の「学校は、ICT（テレビ、パソコン、一人一台端末など）を活用し、授業を行っている。」に対して、肯定的に回答する割合を80%以上にする。また、学校評価アンケート（児童）の「学習者用端末を活用して、自分の考えや意見を伝えたり、友だちと共有したり比べたりしていますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を60%以上にする。	
取組内容①ー2【施策6 教育DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進】 ・プログラミング学習を通してプログラミング的思考を育成するとともに、自分の意見や考えを主体的に表現し、他者に伝える力の向上を図る。	
指標 ・学校全体で系統立てて各学年、年間1回プログラミングの授業を実施する。	

取組内容②【施策7 人材の確保・育成としなやかな組織づくり】 ・教職員が効率よく働ける環境を整える。18：00までに退勤する。 指標 ・教職員の1か月あたりの平均時間外勤務時間を月20時間以下とする。	
取組内容③【施策8 生涯学習の支援】 ・週に1回以上は読書の宿題を出し、2冊貸し出しとする。 ・図書館開放を週2日、読み聞かせを週1回行う。 ・図書館内の学年ラックを活用し、各学年の学習の内容に応じた図書の展示。 ・図書委員からの一言メッセージを添えた「本の福袋」のコーナーや図書委員や図書館開放来訪室者からのオススの本紹介文の掲示。 ・「新しい本を読みたい→わくわく→読書が楽しい」という意欲を高めるため、新しく入った本は一定期間「禁帯出」とし、新しい本のコーナーに置き図書室へ読みに来る楽しさを作る。 ・読売KODOMO新聞と毎日小学生新聞を図書室に配布し、コロナ禍で加速した動画への意識から文字を読む楽しさの再発見を目指したい。 ・城東おはなしの会による読み聞かせの時間を設定する。 以上のような活動を通して、読書への興味関心を高め、読書の楽しさを感じられるようにする。	
指標 ・令和8年度の児童アンケート「本を読むことは楽しい。」の質問に対して肯定的に答える児童を60%以上にする。	
取組内容④【施策9 家庭・地域等と連携・協働した教育の推進】 ・児童が地域の方との触れ合う機会や地域を知る取り組みを年間に1回以上持ち、学年だよりなどで保護者に活動内容を知らせる。 指標 ・令和8年度末の児童アンケートにおける「地域との体験学習を楽しみにしている」と答える児童の割合を84%以上にする。	

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

全市共通目標（小・中学校）

学校園の年度目標

【施策6 教育DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進】

①－1

①－2

①－3

【施策7 人材の確保・育成としなやかな組織づくり】

【施策8 生涯学習の支援】

【施策9 家庭・地域等と連携・協働した教育の推進】

次年度への改善点

全市共通目標（小・中学校）

学校園の年度目標

【施策6 教育DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進】

① － 1

① － 2

① － 3

【施策7 人材の確保・育成としなやかな組織づくり】

【施策8 生涯学習の支援】

【施策9 家庭・地域等と連携・協働した教育の推進】